

【農林水産省】

種苗生産事業

(直接行政サービス事業：間接型)

◎目的

- 政策別コスト情報は、省庁の政策ごとのコストを表示したセグメント情報であり、人件費や事務費を含むフルコストで特定の政策に係る費用を一覧できるようにすることにより、①コストの経年変化や他事業との比較分析を可能とし、②行政活動に関する国民の理解の促進を図ること等を目的として作成・公表しております。一方、政策別コスト情報には一つの政策単位に複数の事業が含まれており、コストの集計単位が大きいためフルコストの分析が難しいといった課題があります。
- 財政制度等審議会財政制度分科会法制・公会計部会に設置した「財務書類等の一層の活用に向けたワーキンググループ」での議論をとりまとめ、平成27年4月30日に公表した「財務書類等の一層の活用に向けて（報告書）」では、『政策別コスト情報の改善』の手段として、個別事業のフルコスト情報の把握をあげております。

「財務書類等の一層の活用に向けて（報告書）」（抜粋）

第2 活用の方向性

(3) 行政活動の効率化・適正化のための活用

インフラ資産台帳の整備やフルコスト情報の把握・活用により、行政活動の効率化・適正化が可能となるのではないか。

- 今回『政策別コスト情報の改善』の取組として、代表的な事業についてのフルコストを算定し、公表することとしました。
- この取組により、以下のような効果があると考えられます。

- ① 個別事業ごとに要する人件費や事務費に加え、減価償却費や退職給付引当金繰入額といった現金収支を伴わないコストを含むフルコストが明らかになる。
- ② 国から交付された資金が最終的に国民に行き渡るまでにどのようなコストがどのくらい発生しているのかが把握できるようになる。
- ③ ばれいしょ原原種1袋(20kg)当たりなどの「単位当たりコスト」を算出することにより、事業のボリュームを把握できるとともに、事業の効率性の分析が可能となる。

- 農林水産省の省庁別財務書類や政策別コスト情報の参考情報として、個別事業のフルコスト情報を国民の皆様に開示することにより、国民の皆様に農林水産省の政策に関する理解を深めていただくとともに、農林水産省職員のコスト意識を向上させ、より効率的・効果的な事業の執行に努めてまいります。

◎フルコスト情報の見方

(1) 事業の概要

この事業がどのような内容なのか、誰のためにどのように役立つのか簡潔に記載しています。

(2) 単位当たりコスト

フルコストをその行政サービスで生産したばれいしょ原原種数量などで割って算出しています。事業の大まかなボリュームを把握するための指標となります。

(3) 自己収入

当該事業の実施に伴って発生するコストの財源として、税以外で直接受け入れた収入を示しています。

(4) フルコスト・単位当たりコストの推移

フルコストの金額及び単位当たりコストの3年間の推移を表しています。

(5) フルコストの性質別割合

フルコストの総額におけるコストの内容の割合について表したものです。当該事業においてどのようなコストの割合が多いのか明らかになります。

(6) 財務分析

25～27年度における当該事業に係る取組について財務情報を使って説明します。

(7) 単位当たりコスト分析

単位当たりコストが増減した要因を分析して説明します。

(8) 自己収入比率

フルコスト等算定事業のコストに対して、税以外で直接受け入れた収入の割合です。

政策:3 農村の振興

種苗生産事業

○事業の概要

種苗生産事業では、独立行政法人種苗管理センター（現在は農研機構種苗管理センター）において、都道府県知事が作成するばれいしょ・さとうきびの原種及び採種ほ設置計画に基づき、これを充足する数量の原原種を隔離環境下で生産し、健全無病な種苗の配布を行っています。さらにこれらの新品種の導入・無病化、品種の維持を行っています。

これは、ばれいしょ及びさとうきびは、我が国の重要な畑作物ですが、種苗増殖率が低い上、ウイルス病、細菌病等に一度感染すると防除が不可能であり、病害が種苗により伝染して広く産地にまん延し、壊滅的な被害を与える恐れがあるため、行っているものです。


(参考)1%(当該事業の国におけるフルコスト合計/政策区分にかかるコスト合計)

ばれいしょ原原種出荷単位当たりコスト 【フルコスト ÷ (袋/20kg)】	19,469 円
(参考) ばれいしょ原原種出荷単位当たりコスト 【(フルコスト-自己収入) ÷ (袋/20kg)】	16,558 円
さとうきび原原種出荷単位当たりコスト 【フルコスト ÷ (千本/2節苗)】	80,869 円
(参考) さとうきび原原種出荷単位当たりコスト 【(フルコスト-自己収入) ÷ (千本/2節苗)】	79,800 円


種苗生産事業にかかるフルコスト合計	1,551 百万円
-------------------	-----------

種苗生産事業にかかる自己収入(独立行政法人)	201 百万円
------------------------	---------

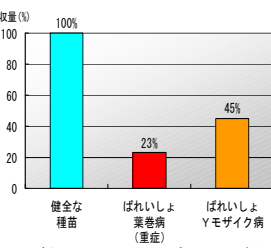
ばれいしょ原原種の生産



母本の管理(隔離施設内) 原原種の元だねの施設生産(ミニチューバ)



栽培管理、病害防除

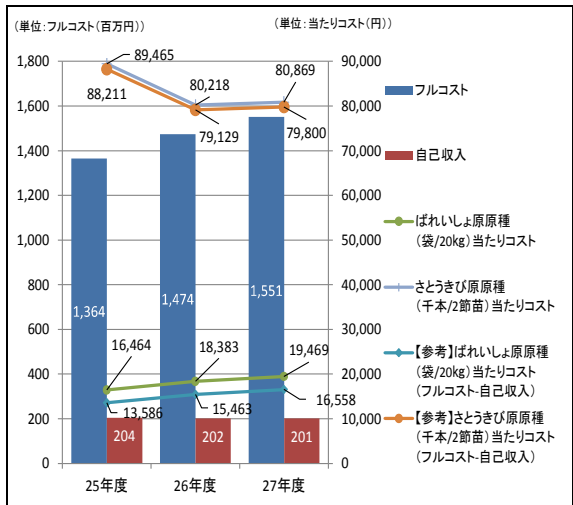


収量(%)

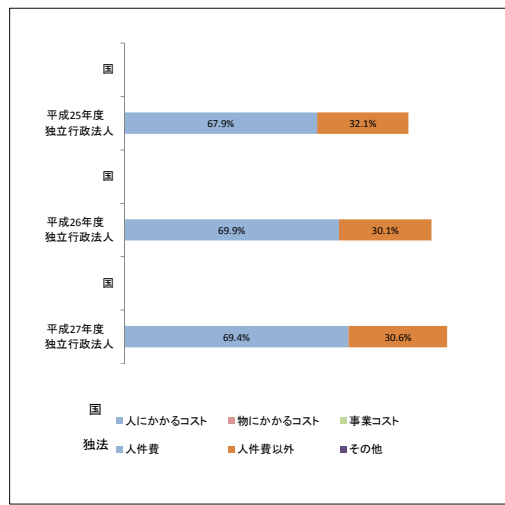
種別	収量率(%)
健全な種苗	100%
ばれいしょ葉巻病(重症)	23%
ばれいしょYモザイク病	45%

○ ばれいしょウイルス病による減収

○フルコスト・単位当たりコストの推移



○フルコストの性質別割合



(注1)種苗生産事業は、国において当該事業に主に従事する定員がなく、複数の事業を担当する定員のみで業務を行っており、人にかかるコスト等の算定が難しいため、「国におけるフルコスト」は「0」としています。

(注2)「人件費」には「業務費用(人件費)」と「引当外賞与見積額」を合算した金額の構成比を表示しています。

(注3)「人件費以外」には「業務費用(人件費以外)」と「損益外減価償却相当額」を合算した金額の構成比を表示しています。

(注4)構成比は、フルコストの明細に表示されている計数を用いて計算し、小数点第2位を四捨五入して表示しているため、合計が100%とならない場合があります。

1. 財務分析

種苗生産事業では、ばれいしょとさとうきび種苗の国内需要を満たすのに必要な原原種(元だね)を供給する業務を行っており、生産・検定等を行う職員に係るコストが業務上のコストの大半であることから、人件費がおよそ7割を占めています。

本事業は、平成25年度は13.6億円、平成26年度は14.7億円、平成27年度は15.5億円のコストとなっていますが、これは、近年、原原種ほ場で未発生(の病害や、国内で新たな重要害虫が発生確認されるなど)したため、これらに対応すべく高度なほ場管理、生産施設の導入を図るなどした結果、人件費・施設費ともにコストが上昇しているものです。

2. 単位当たりコスト分析

種苗生産事業のフルコストを作物別に按分し、便宜的に生産計画数で割ると以下のとおり。

○ばれいしょ
ばれいしょ原原種は1袋(20kg)当たり平成25年度16,464円、平成26年度18,383円、平成27年度19,469円。

○さとうきび
さとうきび原原種は千本(2節苗)当たり平成25年度89,465円、平成26年度80,218円、平成27年度80,869円。

※種苗管理センターの種苗生産事業のフルコストには、原原種の元となる母本管理に要する経費や隔離環境の維持に要する経費が含まれており、単独に生産計画数で割った費用が原原種のコストとなるわけではありません。

フルコストの明細

○国におけるフルコスト

(単位:百万円)

25年度		26年度		27年度	
I 人にかかるコスト(人員数:0人)	-	人にかかるコスト(人員数:0人)	-	人にかかるコスト(人員数:0人)	-
II ①物にかかるコスト	-	①物にかかるコスト	-	①物にかかるコスト	-
②庁舎等(減価償却費)	-	②庁舎等(減価償却費)	-	②庁舎等(減価償却費)	-
III 事業コスト	-	事業コスト	-	事業コスト	-
国におけるフルコスト合計 (I+II①+II②+III)	-	国におけるフルコスト合計 (I+II①+II②+III)	-	国におけるフルコスト合計 (I+II①+II②+III)	-

(注1)人にかかるコストの(人員数)は、「人にかかるコスト」等の算出に用いた「職員数」を参考として表示したものであり、本事業に実際に従事している「実員数」や「定員数」を表すものではありません。

○独立行政法人種苗管理センターにおけるフルコスト【行政サービス実施コスト計算書】

(単位:百万円)

25年度			26年度			27年度		
I ①業務費用(人件費)(人員数:105人)	928		①業務費用(人件費)(人員数:102人)	1,032		①業務費用(人件費)(人員数:105人)	1,069	
(主な内訳)	金額	構成比	(主な内訳)	金額	構成比	(主な内訳)	金額	構成比
給与、賞与及び諸手当	753	81.1%	給与、賞与及び諸手当	801	77.6%	給与、賞与及び諸手当	826	77.2%
法定福利費・福利厚生費	107	11.5%	法定福利費・福利厚生費	115	11.1%	法定福利費・福利厚生費	128	12.0%
退職金費用	56	6.0%	退職金費用	103	10.0%	退職金費用	99	9.3%
その他	12	1.3%	その他	14	1.3%	その他	17	1.6%
②引当外賞与見積額	-2		②引当外賞与見積額	-2		②引当外賞与見積額	7	
II ①業務費用(人件費以外)	313		①業務費用(人件費以外)	315		①業務費用(人件費以外)	344	
(主な内訳)	金額	構成比	(主な内訳)	金額	構成比	(主な内訳)	金額	構成比
業務材料費	71	22.7%	業務材料費	68	21.6%	業務材料費	83	24.1%
その他人件費(雑給等)	58	18.5%	その他人件費(雑給等)	55	17.5%	その他人件費(雑給等)	58	16.8%
水道光熱費	45	14.4%	水道光熱費	46	14.6%	保守・修繕費	51	14.8%
保守・修繕費	38	12.1%	保守・修繕費	42	13.3%	水道光熱費	41	11.9%
その他の経費(主な費目:減価償却費、消耗品費、旅費等)	76	24.3%	その他の経費(主な費目:減価償却費、消耗品費、旅費等)	73	23.2%	その他の経費(主な費目:減価償却費、消耗品費、旅費等)	80	23.2%
その他	25	8.0%	その他	31	9.8%	その他	31	9.0%
②損益外減価償却相当額	125		②損益外減価償却相当額	129		②損益外減価償却相当額	130	
III (その他)損益外減損損失相当額	-		(その他)損益外減損損失相当額	-		(その他)損益外減損損失相当額	-	
独立行政法人××におけるフルコスト合計(I①+I②+II①+II②+III)	1,364		独立行政法人××におけるフルコスト合計(I①+I②+II①+II②+III)	1,474		独立行政法人××におけるフルコスト合計(I①+I②+II①+II②+III)	1,551	

(注1)「業務費用(人件費)」は、業務費及び一般管理費における人件費を合算しています。

(注2)人にかかるコストの(人員数)は、「人にかかるコスト」等の算出に用いた「職員数」を参考として表示したものであり、本事業に実際に従事している「実員数」や「定員数」を表すものではありません。

(注3)「業務費用(人件費以外)」は、業務費及び一般管理費における人件費以外の費用を合算しています。

(単位:百万円)

a フルコスト合計		フルコスト合計		フルコスト合計	
① うち、ばれいしよ原原種に関するコスト	1,150	うち、ばれいしよ原原種に関するコスト	1,253	うち、ばれいしよ原原種に関するコスト	1,324
② うち、さとうきび原原種に関するコスト	214	うち、さとうきび原原種に関するコスト	221	うち、さとうきび原原種に関するコスト	227

○自己収入(国及び独立行政法人)

(単位:百万円)

25年度			26年度			27年度		
b 自己収入(国+独立行政法人)	204		自己収入(国+独立行政法人)	202		自己収入(国+独立行政法人)	201	
自己収入(国)	-		自己収入(国)	-		自己収入(国)	-	
自己収入(独立行政法人)	204		自己収入(独立行政法人)	202		自己収入(独立行政法人)	201	
(主な内訳)	金額	構成比	(主な内訳)	金額	構成比	(主な内訳)	金額	構成比
事業収益	204	100.0%	事業収益	202	100.0%	事業収益	201	100.0%
② うち、ばれいしよ原原種に関する自己収入	201	98.5%	うち、ばれいしよ原原種に関する自己収入	199	98.5%	うち、ばれいしよ原原種に関する自己収入	198	98.5%
③ うち、さとうきび原原種に関する自己収入	3	1.5%	うち、さとうきび原原種に関する自己収入	3	1.5%	うち、さとうきび原原種に関する自己収入	3	1.5%

○自己収入比率

全体(国+独法)における自己収入比率(b÷a)	14.95%	全体(国+独法)における自己収入比率(b÷a)	13.7%	全体(国+独法)における自己収入比率(b÷a)	12.96%
国における自己収入比率	-	国における自己収入比率	-	国における自己収入比率	-
独法における自己収入比率	14.95%	独法における自己収入比率	13.7%	独法における自己収入比率	12.96%

(単位:出荷単位)

③ 単位:ばれいしよ原原種(袋/20kg)	69,850	単位:ばれいしよ原原種(袋/20kg)	68,162	単位:ばれいしよ原原種(袋/20kg)	68,005
③ 単位:さとうきび原原種(千本/2節苗)	2,392	単位:さとうきび原原種(千本/2節苗)	2,755	単位:さとうきび原原種(千本/2節苗)	2,807

ばれいしよ原原種

(単位:円)

ばれいしよ原原種出荷単位当たりコスト(①÷③)	16,464	ばれいしよ原原種出荷単位当たりコスト(①÷③)	18,383	ばれいしよ原原種出荷単位当たりコスト(①÷③)	19,469
(参考)ばれいしよ原原種出荷単位当たりコスト((①-②)÷③)	13,586	(参考)ばれいしよ原原種出荷単位当たりコスト((①-②)÷③)	15,463	(参考)ばれいしよ原原種出荷単位当たりコスト((①-②)÷③)	16,558

さとうきび原原種

(単位:円)

さとうきび原原種出荷単位当たりコスト(①÷③)	89,465	さとうきび原原種出荷単位当たりコスト(①÷③)	80,218	さとうきび原原種出荷単位当たりコスト(①÷③)	80,869
(参考)さとうきび原原種出荷単位当たりコスト((①-②)÷③)	88,211	(参考)さとうきび原原種出荷単位当たりコスト((①-②)÷③)	79,129	(参考)さとうきび原原種出荷単位当たりコスト((①-②)÷③)	79,800

【参考】フルコストの算定方法について

種苗生産事業に係るフルコストの算定にあたっては、政策別コスト情報を活用して算定しております。そのため、政策別コスト情報の共通費の配分方法を踏まえて各コストの算定をしております。

1. 人にかかるコスト

種苗生産事業が属する政策区分全体の「人にかかるコスト」の金額を、種苗生産事業に配賦するにあたっては、その事業に主に従事していると整理できる「定員数」によって配賦しております。

2. 物にかかるコスト

種苗生産事業が属する政策区分全体の「物にかかるコスト」の金額を、種苗生産事業に配賦するにあたっては、その事業に主に従事していると整理できる「定員数」によって配賦しております。

3. 庁舎等（減価償却費）

種苗生産事業が属する政策区分全体の「庁舎等（減価償却費）」の金額を、種苗生産事業に配賦するにあたっては、その事業に主に従事していると整理できる「定員数」によって配賦しております。

4. 事業コスト

種苗生産事業に係る事業コストとして認識しているコストを計上しております。

5. 自己収入

種苗生産事業の実施に伴って発生するコストの財源として、税以外で直接受け入れた収入を計上しております。

6. 独立行政法人種苗管理センターにおけるフルコストの算定方法

種苗生産事業は、独立行政法人種苗管理センターを通じて行政サービスを実施していることから、独立行政法人種苗管理センターにおいて種苗生産事業を実施するにあたって発生したコストについて計上しております。

独立行政法人種苗管理センターにおける種苗生産事業を実施するにあたって発生したコストについては、同センターにおける財務諸表のセグメント情報を活用して算定しております。

特記事項

- ※ 政策別コスト情報は、「政策別コスト情報の把握と開示について」（平成22年7月20日財政制度等審議会 財政制度分科会 法制・公会計部会）に基づいて作成しており、省庁別財務書類における業務費用計算書を政策評価単位毎に表示したものです。
各政策にかかるコストの把握にあたっては、各省庁単位で区分された一般会計に所管の特別会計を合算しており、一定の方法により算出されております。また、計上額についても一定の仮定に基づいて算出されたものである点にご留意下さい。
- ※ 行政事業レビュー等の公表情報とは、計算方法・事業の範囲等について差異があります。

種苗生産事業についての問い合わせ先
農林水産省大臣官房予算課 TEL 03-3502-8111（内線：3167）

種苗生産業務の流れ(概要)

<原原種>

